【原著論文訂正】

禁煙科学 13 巻(2019)-03 (2019 年 3 月号)に掲載された下記の論文の図に誤りがありましたので訂正いたします。なお、掲載誌の訂正は行いません。

■訂正論文

原　著 「妊婦にバレニクリンを使用した際の胎児への影響と禁煙効果」

原著者　永井絵里子

地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター

掲載誌　禁煙科学 13 巻(2019)-03 (2019 年 3 月号)

https://www.jascs.jp/kinen_kagaku/2019/2019-03/kinen-kagaku2019-03-P1.pdf

http://www.jascs.jp/kinen_kagaku/2019/2019-03/kinen-kagaku2019-03.pdf

※掲載誌の変更は行いません。

訂正箇所　P3 「図１　バレニクリンの服用期間」の差し替え

■永井絵里子先生による訂正箇所の説明(2026.09)

掲載から約 7 年が経過しておりますが、今回、論文を改めて確認した際、P3、図 1 の棒グラフについて、作成時の誤りと思われる箇所に気づきました。対象薬の服薬時期および分娩週数について、本文中の記載は正しく、研究結果や解析結果にも誤りはありません。一方で、図中の分娩週数を示す棒グラフの位置のみが、実際の分娩週数と一致していないことを確認いたしました。確認したところ、図作成時のこちらのミスによるものです。

■編集委員会評

(1) 図１は、バレニクリン服用症例が在胎週数のいつ頃服用したのかを示すため在胎週数がカラムの長さ、服用期間が着色部分で各症例ごとに表示されたものである。

(2) 表２で記載された在胎週数と図１での表示に食い違いがあり、ここに正しい図を提示する。なお、この改正が本文の記述や結論等に与える影響はない。

■訂正後の図

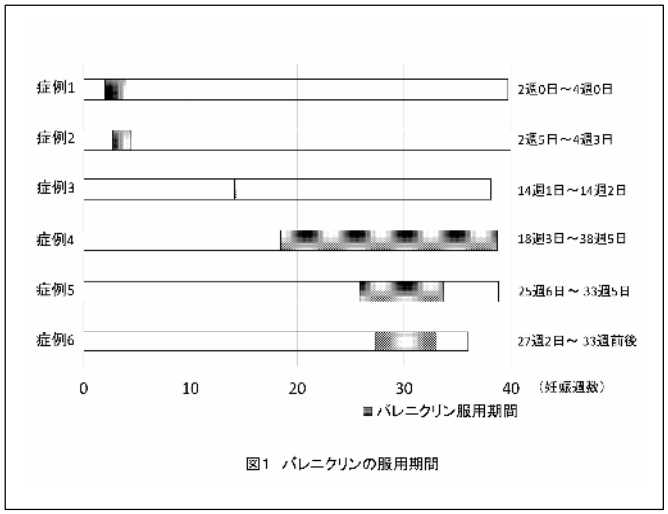


図1　バレニクリンの服用期間

禁煙科学 13 巻(2019)-03 (2019 年 3 月号)
原　著 「妊婦にバレニクリンを使用した際の胎児への影響と禁煙効果」P3
訂正後の「図１　バレニクリンの服用期